

飛騨高山SDGsパートナーシップセンター設立式 次第

令和4年5月16日（月）

午前10時00分～

高山市役所 地下 市民ホール

1. 設立セレモニー

- ・市長あいさつ
- ・委嘱状交付
- ・センター長あいさつ
- ・委員、アドバイザー、オブザーバー紹介

2. 飛騨高山SDGsパートナーシップセンターについて

資料添付

- ・センター概要
- ・飛騨高山SDGsパートナー登録制度
- ・高山市のSDGsの取組みについて

3. 事例（取組み）紹介・意見交換

4. 閉会

飛騨高山SDGsパートナーシップセンター 委員名簿

(敬称略・順不同)

	団 体 名	氏 名	備 考
	東海大学副学長、中部大学学事顧問	細田 衛士	センター長
	高山市副市長	西倉 良介	
	(一社) 飛騨高山大学連携センター センター長	六角 裕治	
経 済	(一社) 飛騨・高山観光コンベンション協会 コンベンション事業部長	高原 透	
	高山商工会議所 青年部会 会長	河上 祐治	
	高山金融協会 会長	古瀬 博康	
社 会	高山市教育委員会 委員	白田 美樹	
	株式会社多美人生開発 取締役	張 訳丹	
	大八まちづくり協議会 事務局	山本 真紀	
環 境	高山市環境審議会 委員 (環境省自然公園指導員)	小林 正直	
	株式会社長瀬土建 代表取締役	長瀬 雅彦	
	飛騨ゼロウェイストプロジェクト	佐野 愛弓	

(委嘱期間: 令和4年5月16日～令和5年3月31日まで)

SDGs 推進アドバイザー

	団 体 名	氏 名	備 考
	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役	関 幸子	
	慶應義塾大学大学院 特任准教授	古里 圭史	

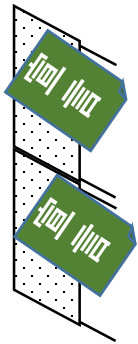
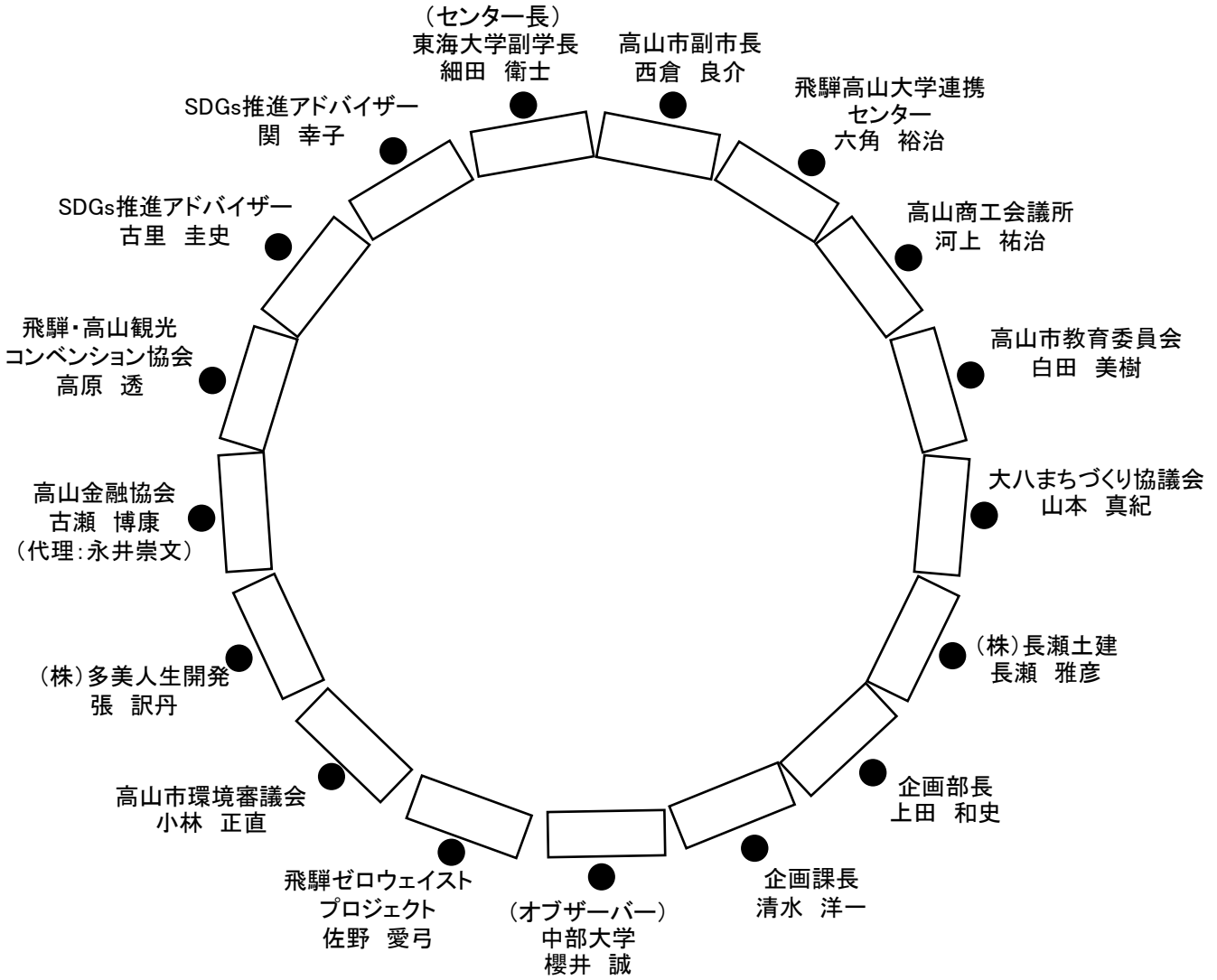
オブザーバー

	団 体 名	備 考
	中部大学	

飛騨高山SDGsパートナーシップセンター設立式

【配席図】

(敬称略・順不同)



「私なりのSDGs宣言」
紹介コーナー

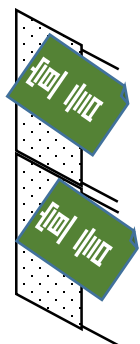
SDGs
カラーホイール



荘川中学校制作



SDGs 未来都市



「私なりのSDGs宣言」
紹介コーナー

飛騨高山SDGsパートナーシップセンターの概要

1 設立主旨

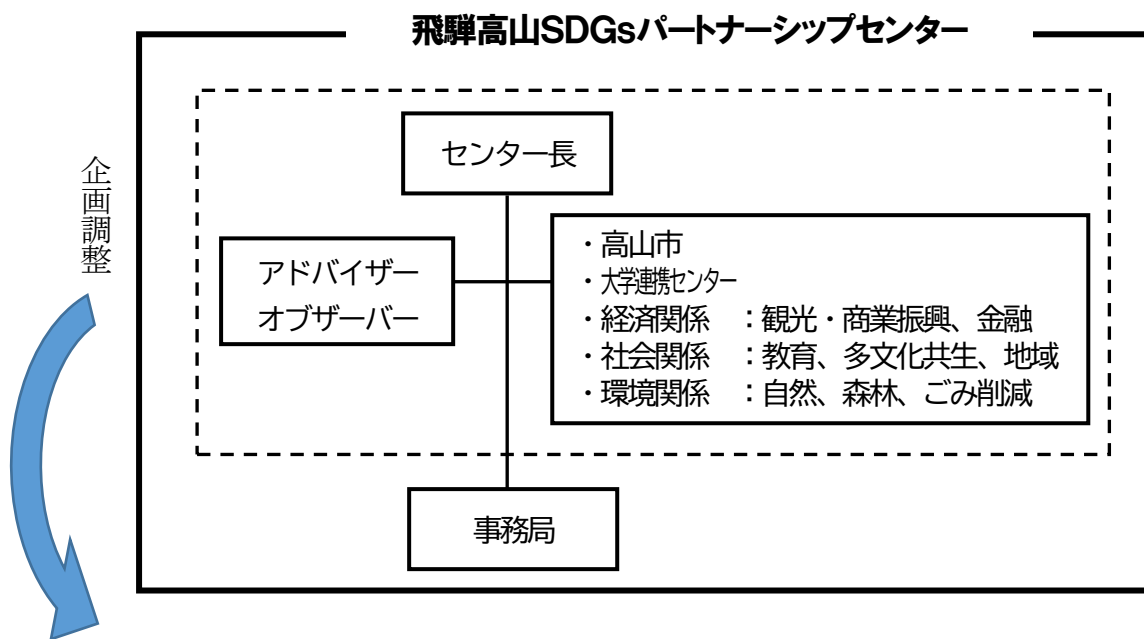
SDGsの各ゴールの達成に向けては、社会を構成する主体であり、SDGs推進の原動力となる市民、団体及び事業者等の多様なステークホルダーがつながり、互いに関係性を有しながら取組みをすすめていくことが重要となる。SDGsという共通目標のもとに人々がつながれば、できなかったこともできるようになり、新たな道も拓かれる。

そうしたつながりの場としての役割を担うとともに、高山市におけるSDGs普及を牽引していくため設立する。

2 名称

飛騨高山SDGsパートナーシップセンター（以下「センター」という。）

3. 体系図及び活動内容



Action 1 SDGs活動の活性化（ステークホルダーの連携促進）

- ・飛騨高山SDGsパートナー登録制度の運用 別紙

SDGsの理念に沿った取組みを積極的に行い、他のステークホルダーとの連携・協力の意思のある団体、事業者等の登録制度を立ち上げ、各団体等が行うSDGs活動の見える化とパートナー同士の交流、マッチング支援を行う。

Action 2 SDGsの気づき、きっかけづくり

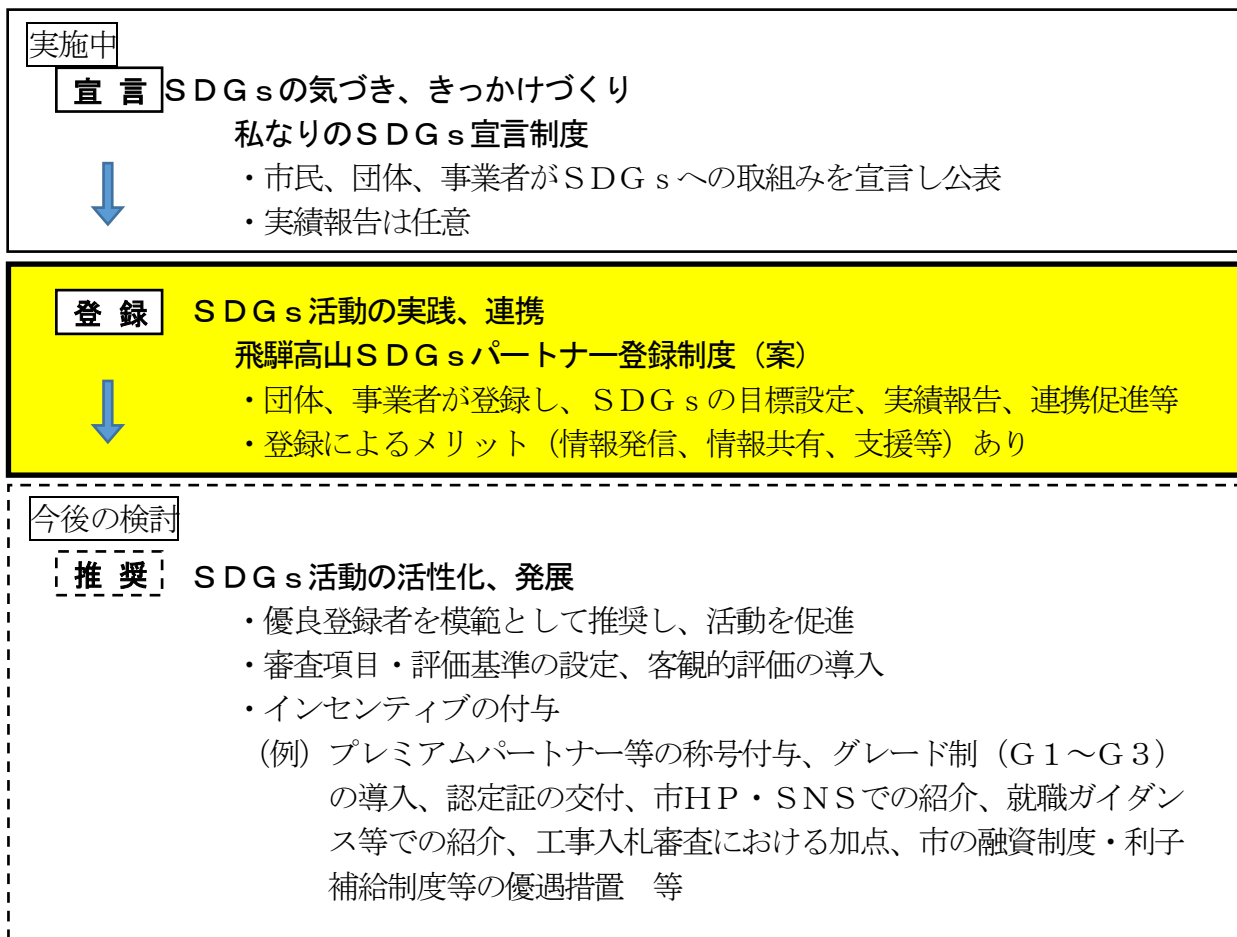
- ・ 私なりのSDGs宣言制度の運用（令和3年8月開始） **参考資料**
市民等のSDGsに対する理解の深化とSDGsの自分事化によって市民等と一体となったSDGsの展開を進める
- ＜今後の展開（案）＞
- ・ 子どもや若者による宣言の広がり
 - ・ 複数者人による共通目標の設定と参画者の募集による一体感の醸成
 - ・ 宣言後のフォローアップ（継続・発展につながる取組み）

Action 3 SDGsに関する普及啓発・情報発信

- ・ 市ホームページ、SNS等による情報発信
- ・ シンポジウムやセミナーの開催
- ・ SDGsについて学べるリーフレットやコンテンツの作成 など

飛騨高山SDGsパートナー登録制度（案）

1 事業の全体像



2 目的

多様なステークホルダーが「飛騨高山SDGsパートナー」に登録し、自己のSDGs活動の見える化を図るとともに、他のステークホルダーとの連携・協力によって相乗効果を創出し、SDGsに関する取組みの活性化や地域課題の解決に向けた取組みの促進を図る。

3 パートナーへの登録要件

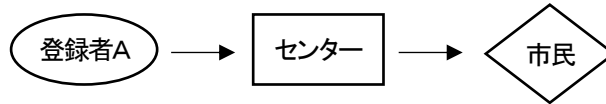
- ・「私なりのSDGs宣言」を行っている事業者であること
- ・高山市内における事業者、団体の活動において、SDGsの17の目標との関連を示し、SDGsの目標達成に向けて取り組んでいる、または取り組む予定があること
- ・SDGsに関する活動の目標設定、進捗管理及び実績報告を行うこと
- ・他のパートナー等と連携・協力した取組みや、地域等に対する貢献活動を行う意思があること

4 登録によるメリット

- ・市民へのPR<活動情報の発信>

◆登録者の情報や活動内容を紹介（見える化）

- ・登録証の掲出
- ・登録者の目標、取組状況（進捗状況・実績）を紹介
- ・登録者の活動内容をSNS、ヒットネットTV、リーフレット等で紹介
- ・登録者のHPページ及びSDGs関連のページのリンクを掲載



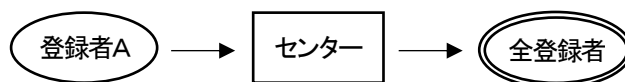
- ・登録者間での情報共有<情報の共有>

◆市や登録者からのSDGsに関する情報を登録者間で共有

- ・市からの様々な情報（県補助、市事業など）のメール発信（メール等）



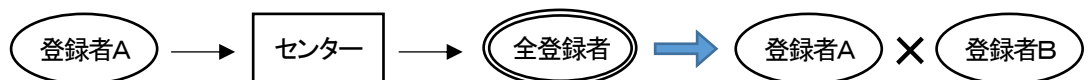
- ・登録者からのSDGsのイベントや参加者募集等についてメール発信（メール等）



- ・登録者間での連携<支援・課題解決>

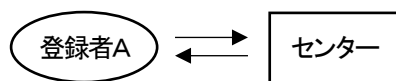
◆市や登録者のマッチング支援

- ・SDGs推進に向けた課題等に対し、登録者同士の協力・連携等の呼びかけ



◆アドバイザーからの助言

- ・SDGsを企業・団体活動に活かす方法などについてアドバイス

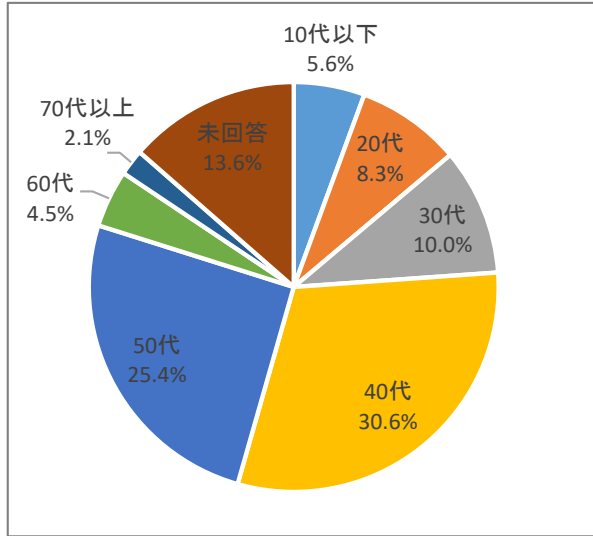


私なりのSDGs宣言 宣言状況

令和4年4月28日現在

全宣言延件数

年齢	件数	割合
10代以下	57	5.7%
20代	84	8.3%
30代	102	9.9%
40代	311	30.6%
50代	259	25.7%
60代	46	4.5%
70代以上	21	2.1%
未回答	138	13.2%
合計	1018	100.0%



個人	984	96.9%
団体・事業者	34	3.1%
合計	1018	100.0%

目標別宣言数

1 貧困をなくそう	60
2 飢餓をゼロに	130
3 すべての人に健康と福祉を	187
4 質の高い教育をみんなに	81
5 ジェンダー平等を実現しよう	94
6 安全な水とトイレを世界中に	63
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	189
8 働きがいも経済成長も	84
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	51
10 人や国の不平等をなくそう	79
11 住み続けられるまちづくりを	206
12 つくる責任つかう責任	527
13 気候変動に具体的な対策を	175
14 海の豊かさを守ろう	113
15 陸の豊かさも守ろう	157
16 平和と公正をすべての人に	83
17 パートナリシップで目標を達成しよう	87

※複数回答により宣言数と一致しない

